

*全日本民医連オンライン集会*20210205*

2月5日、全日本民医連主催の「ヒバクシャ国際署名提出&新署名推進オンライン集会」が開催されました。全国の民医連をつないで、ウェビナー形式で行われ、広島・長崎・愛知からの報告がありました。

長崎からの報告は、上戸町病院研修担当の佐田さんが、パワーポイントに長崎の取り組みをパワーポイントで紹介。

1月22日の核兵器禁止条約発効の日の長崎市内での取り組みや長崎民医連のカウントダウンなどを写真で報告しました。各地では、すでに「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」に取り組んでいます。長崎も遅ればせながら今後取り組んでいきますので、よろしくお願いします。

長崎民医連はまだ0筆です…。



*九州沖縄原水協学校*20210206*

2月6日は九州沖縄をZoomで結んで原水協学校が開催されました。長崎民医連からは3名の参加でやや寂しい感じでしたが、内容はとても濃いものでした。

午前中は、川田忠明さん(日本原水協常任理事)による「核兵器禁止条約を力に全身を」という講演。題名の通り、核兵器禁止条約を力にするための講演で、禁止条約の持つ意義、NPTとの関係、安保条約との関係など多くの視点からのお話で理解が深まりました。

午後は、武本匡弘さん(環境活動家)による「海から見る地球～気候変動も核兵器もない世界へ～」のお話。「気候変動ではなく気候危機」「2030年を前に地球は臨界を迎える可能性」など怖い話でしたが、最後に「今中学生に講義をしているが、その中でこう言っている。当たり前のことから疑う、自分の目で見る、自分で考える世界の動き・海外で起きていることも自分で考えてみて」と紹介されました。これは大人にとっても大切なことです。

今後も、オンラインでの集会はいろいろ催されます。紹介しますので、お時間あればぜひご視聴ください。必ず何か残ると思います。

(県連事務局・川尻)